

# 月間市況等報告集計表(5年7月分)

## 1. 生鮮食料品等の市況

富山中央青果株式会社

(1) 市況の概要

※. 入荷数量=t 比=% 平均単価=円

種類	市況の概要	入荷数量	前年同月比	kg当り 平均単価	前年同月比
			前月比		前月比
野菜	前月の台風2号、梅雨前線の活発化から広い範囲での大雨の影響が見られ、生産主要県の青果物の出荷が減少し、一時的に単価上昇する展開もあった。トマトでは九州残量多く単価安での動きとなった。胡瓜も西南団地の切り上がりと関東産地の天候不順による伸び悩みから不足感あり単価高に。葉物関係も台風や作型の切替わりにより少なく、高値推移。今後は北海道中心の東北などが入荷の中心になり平年並みの入荷を見込む。	1,663	101%	225	97%
			91%		92%
果実	7月の国内果実は全国的に前進出荷であるが、数量減・単価高で推移した。中でも、主要品目である、もも・すいか・デラウェアの販売は梅雨明けとともに順調に推移した。外果はバナナ・キウイ・パイン中心の販売。バナナは気温の上昇と円安の影響により苦戦したが、キウイ・パインは順調な販売であった。	912	87%	372	107%
			101%		99%

(2) 主要品目の市況

※. 入荷数量=t 比=% 平均単価=円

主要品目	市況の概要	入荷数量	前年同月比	kg当り 平均単価	前年同月比
			前月比		前月比
野菜	だいこん	125	91%	80	70%
			113%		79%
	キャベツ	221	160%	88	122%
			140%		88%
	菜	きゅうり	90	123%	310
		72%		114%	
なす		63	105%	298	98%
	89%		88%		
	トマト	141	66%	346	109%
			45%		112%
果実	もも	63	98%	740	91%
			525%		85%
	デラウェア	18	90%	1009	96%
			86%		94%
実	アールスメロン(マスク含む)	7	58%	916	110%
			100%		100%
	すいか	119	51%	220	105%
	253%		95%		
	グレープ	26	113%	166	83%
			124%		97%

## 2. 取扱品目の卸売実績

(金額:税込み)

種類	数量(kg)			金額(円)			
	受託	買付	計	受託	買付	計	
野菜	一般野菜	1,312,797	350,020	1,662,817	292,439,518	111,908,926	404,348,444
	加工野菜			0			0
	花き						
	その他						
	冷凍食品						
	計	1,312,797	350,020	1,662,817	292,439,518	111,908,926	404,348,444
果実	一般果実	206,365	705,589	911,954	118,401,398	247,845,097	366,246,495
	加工果実			0			0
	その他						
	冷凍食品						
	計	206,365	705,589	911,954	118,401,398	247,845,097	366,246,495
合計		1,519,162	1,055,609	2,574,771	410,840,916	359,754,023	770,594,939